

(上) 食事前、鉛筆の代わりに箸で本を読む忠彦さん(右) 施設でラジオ体操。笑顔が少なくなってきた時期で、話してもうれしなかったと話します(左) 介護を受けるようになってからも、現役時代に関わっていたハンセン病の療養施設の会報を読む忠彦さん

忘れるといふこと

特集 認知症と共に生きる

超高齢社会の進行で今後も増加の見込み
発症は絶望なのか、全ては家族の問題なのか
認知症を通して人や地域のあり方を考えます

各ページに挿入しているイラストは、NPO法人にこにこ会の藤井哲郎さんが描いたものです

国の推計では、認知症の人は2015年で500万人超。2025年には約700万人、65歳以上の5人に1人にまで増える見込み。高齢化が進む中、認知症は身近なものになっています。

認知症を発症しても、誰もが安心して、自分らしく暮らすためには、何が必要なのでしょう。か。本人と家族を支えるために、私たちがすべきことは。

◎広報課 (☎0942・30・9119、FAX 0942・30・9702)



授業を忘れ、異変を察知
育子さんが異変を感じ始めたのは、忠彦さんが68歳

「夫の実名を掲載できるのなら」。取材に際して、育子さんが一っだけ言った条件でした。

2月、熊本学園大学に勤めていた羽江忠彦さん(81歳・本町)と、妻の育子さん(76歳・同町)を取材しました。

の頃。「今日は何日?」「車の鍵は?」と頻繁に聞くようになり、授業を忘れた時に「やはりおかしい」と確信。「その時は脳神経外科で、アルツハイマー型の認知症と言われました」。それから育子さんが通勤に同行するようにしました。「徐々に運転が荒くなり、相手が優先なのに、自分が出ようとすると、平成19年、70歳で忠彦さんは退職。その年に「両

側性海馬萎縮症」の診断を受けました。
症状の進行と向き合う
忠彦さんが症状の進行と向き合っていたのは、10年ほど前だろうと育子さんは話します。
「夫が『3行読んで忘れ、元に戻り、同じ所を読んで3行進むのだ』と、よく話していました。症状の進行を感じるのは、どれほど不安だったでしょう。私も



第一章「忘れた」から見えること。

忠彦さんの研究熱心な一面が家族の介護生活を救ってくれたと育子さんは話します。忠彦さんの周りには、理解し受け入れてくれる人がたくさん居ました

それを見るのがつらかった」。本人は葛藤し、家族は介護初心者。認知症初期にこそ戸惑いがあると、育子さんは言います。
その後、無断外出、道に迷う、物取られ妄想、収集癖など、特有の症状は一通り出たと言います。「電車の中で『おまえが俺の金を盗むから一文無しだ』と、ののしられた時は困りましたね」と話します。

教えてくれる。この言葉こそが「認知症介護に大切なもの」だと感じました。当事者が心を開かないと誰も近づけません。でも、安心して打ち明けるには、社会の理解も欠かせません」。

家族だけで背負わない

「認知症の介護は、家族だけで抱えられるものではありません。忠彦さんの病気のことを、近所に隠そうとは少しも思わなかったそうです。「この考えは、人権問題に長年向き合ってきた夫から学んだこと。認知症と伝えると、周りの人の行動が変わるのを、何度も経験しました」。

介護は「合わせ鏡」
育子さんは、家族会との出会いにも救われたそうです。「認知症介護は合わせ鏡。私がいらしたら、夫もいらしたら、私が穏やかにいると、夫も笑顔になっ

育子さんが大切にしている言葉に「病、市に出せ」というものがあります。徳島県の言い習わしで、「つらいことや困ったことは、包み隠さず公共の場に持ち込めば、周りがいろいろと



ヘルパーに着替えの介助を受け、安心した表情を見せる忠彦さん



第二章 忘れてもいいじやない。

本人と家族の会「にこにこ会」の取材から
介護家族に共通する悩みが見えてきます



岩坂茂子さん

NPO 法人にこにこ会理事長。認知症の義母の介護経験を生かし、同じ立場の人たちを支えようと会の運営に尽力

毎月第2水曜。長門石の総合福祉会館で、認知症の人と家族の会「にこにこ会」の定例会が開かれます。発足から20年以上にわたって、介護家族の悩みに寄り添い、支えてきました。

他では聞けないことも

にこにこ会の定例会には、毎回十数人が参加し、議事や報告事項が終わると、「おしゃべりタイム」が始まります。

「母の預金口座がいくつもあった、困ってるんです。」「妻の入院先の病院の説明に分らないところがあった」。介護の中であった困り事や家の中のこと、自分の気持ちのこと、病院のことなど、具体的な話が

出ます。理事長の岩坂茂子さんは「家族が素直な気持ちを出せる場は意外に少ない。何よりも大切なのに」と言います。

なかなか話せない家族

介護者が周りに気持ちを打ち明ける難しさを、副理事長の藤井哲郎さんは経験を通して語ります。「母を介護していた時、妻や子どもには弱音が言えませんでした。でもつらくてたまらず、病院の先生に相談したら「息



2月の市民公開シンポジウムで自らの体験を発表した藤井さん

子のあなたが悪いのでは」と言われ、親族に電話で打ち明けても「長男なんだから」と言われ、不用意に人に話すと大げがをすると思ったりもしました。
藤井さんはケアマネジャーの紹介でにこにこ会へ。「やったことは打ち明けただけ。でも、自分を肯定してくれる場所が見つかった」。



knowledge

認知症を知る

物忘れとは根本が違う

認知症とは、脳の病気などで記憶や思考などの機能が低下し、6カ月以上日常生活に支障を来している状態です。単なる物忘れは、部分的な内容が思い出せなくなるのに対し、認知症での物忘れは「自宅の場所」「食事を取ったこと」など、それ自体を忘れてしまいます。

中核症状と周辺症状

認知症の症状は大きく2種類。「中核症状」は、脳機能の低下が原因で、ほぼ常に出現。早期治療で進行は緩やかに。

「周辺症状」は、性格や環境、人間関係などが影響して出現。全ての人に起こる症状ではなく、環境の改善や周囲の対応、薬で改善することがあります。

中核症状	周辺症状
<ul style="list-style-type: none"> ・新しく覚えられない ・判断力の低下 ・時間や場所、人が分からない ・話が理解できない ・ネクタイの結び方を忘れる など 	<ul style="list-style-type: none"> ・幻覚や興奮で混乱 ・意欲の低下 ・不眠や食欲減退 ・歩き回って道に迷う ・食べ物以外を口にするなど



(左上) 先輩参加者がにこやかに話を促します(左下) 言えなかった質問を聞いてもらった参加者が見せた笑顔(右) 時にはお茶とお菓子が振る舞われ、リラックスしながらおしゃべりします

家族が感じる「後ろめたさ」 ざっくばらんな場で寄り添う

で言っているんだと、感じてもらうことが大切」と藤井さんは話します。人に打ち明けられる場が、何より介護家族を救うのです。

あなただけでは

岩坂さんも、同じ立場の人に話して救われた一人。「私は義母を介護してききました。家の近くを義母の手を引き歩いていると、近

所の人から『良いお嫁さんね』『おばあちゃん幸せね』と声を掛けられるんです。これがつらかった。家の中では、介護に疲れて義母を疎ましく思う自分が居ましたから」と話します。

「介護家族は何かしら後ろめたさを抱えているもの。身内だからつい、『自分分はきちんとできていない』と、完璧を目指してし

認知症を特別視しない

まうんです。そこに寄り添い、あなただけじゃないと伝えたいんです」。

にこにこ会は、認知症カフェ「ニコニコカフェ」も開いています。会員の自宅で、金曜の午後に開催。軽度の認知症の人と家族が対象で、会費は1回100円です。菓子を持ち寄り、2時間程度おしゃべりします。相撲やプロ野球の話から、通っている施設での出来事、思い出話まで、話は尽きません。

ある利用者の家族は「私は妻を認知症と認めています。人より早く認知機能が低下しただけなんです」と話しました。岩坂さんは、「認知症になった時点で特別視されているような気がしません。『なんとなく違う』という空気が、認知症を表に出しにくくし、その結果、孤立を生みかねません。発症で人が変わるわけではありません。一人でも多くの人がそのことを知れば、介護家族が『自分で居られる』社会に近づくと思えます」と話しました。

認知症介護電話相談

にこにこ会が家族の相談を聞きます。匿名相談も可 ■毎週火曜 13時30分～16時30分 ■相談方法 長寿支援課に連絡。にこにこ会につなぎます
☎長寿支援課 (☎ 0942・30・9207、FAX 0942・36・6845)

にこにこ会に入会したい人や、ニコニコカフェに参加したい人は、同会事務局 (☎ 080・3908・2940、FAX 0942・85・1163) に問い合わせください。



ニコニコカフェの様子。毎回ほとんどの参加者が話し、その話を全員が聞きます

忘れてもこの地域で。

団塊世代の高齢化で担い手は徐々に減少
市は認知症対策をどう進めるのでしょうか

高齢化率は30%に

2025年には団塊の世代が75歳を迎え、全国で約5人に1人が後期高齢者に。高齢化率は30%に達すると見込まれています。

今後、認知症の人も増える予想される中で、久留米市の対策を、長寿支援課の平塚晴香さんは次のように話します。

「久留米市は、認知症になっても安心して暮らせるまちを目指します」。

市は今年、「第7期高齢者福祉計画及び介護保険事業計画」を策定しました。2025年を見据えつつ、32年度末までに何を進めるかを明らかにしています。

「目指す姿の一つに『安全に、安心して暮らし続けられるまち』を掲げています。そのため大切なことは、地域全体で認知症の人と家族を支えられることだと思っています」。

家族会の皆さんの取り組みもその一つです。「計画で、取り組み全体を体系的に整理しました。多くの人々の理解を深めるための普及啓発や、適切なサポートが受けられる仕組みづくりなどを進めます」と、平塚さんは説明します。

サポーターは2万人

多くの人に理解を深めてもらう取り組みの中核をなすのが「認知症サポーター」

認知症になっても安心して暮らせる その実現のために

認知症を理解して支援する認知症サポーターの証「オレンジリング」。養成講座の受講者に配布します



(左) 市民公開シンポジウムでは、寸劇で認知症の症状の経過と対応のこつを紹介(右) 9月の世界アルツハイマー月間に、にこにこ会と共に街頭キャンペーンを実施

「優しい気持ち」が支える サポーターやメイト、推進員



長寿支援課
平塚晴香さん

の養成」です。サポーターは、何か特別なことをするのではなく、講座で認知症を正しく理解し、自分に関係あることと認識してもらいます。認知症の人や家族に優しい気持ちで接する人が増えることを目指した事業です。

サポーターを養成する講師になるのは「キャラバン・メイト」。校区や学校、企業といった身近な場所で、認知症に対する理解を広める重要な役割を担っています。

「メイトには、医療・介護従事者や家族会会員など、専門家や経験者だけでなく、研修を受講し、自ら学んだ市民も居るんですよ」と話す平塚さん。久留米市の認知症サポーターは、2月末で2万4353人、キャラバン・メイトは354人と、多くの理解者が市内各所で活躍しているそうです。

講演や街頭キャンペーン

市はにこにこ会などと協働し、認知症予防地域講演会を開催しています。年5回シリーズで、介護の実例や地域での支え合いの姿などを紹介。29年度は延べ約322人が参加しました。また、NPO法人くろめ地域支援センターなどと共同で、市民公開シンポジウムを開催するなど、認知症を学ぶ場を提供。その他、街頭キャンペーンなどさまざまな啓発を行っています。

地域をつなぐ人を配置

認知症の人と家族を支えられる地域づくりを実際に進めるために、市内の地域包括支援センターに「認知症地域支援推進員」を配置しています。同推進員は、道に迷った認知症の人への声掛け訓練を行う他、地域の介護施設に認知症の人や家族の集いの場をつくり、住民に参加を促すなど、地域のつながりを生み出すための取り組みを進めています。

Interview

サポーター養成講座を受講
馬場和子さん(北野町)



金島校区のふれあい学級で開催しました。受講してみて、認知症のことを知れば接し方は変わると思いました。早い時期に知ること、身近になって避けたりしないはず。小学生やその保護者が知る機会をつくれれば、認知症を支えられる地域に近づくとおもう。せっかく学んだ知識を地域で生かせればと、参加者同士で話しています。

キャラバン・メイトで9年
江上憲一さん(篠山町)



キャラバン・メイトには医療・介護の専門家以外に、一般の市民もなれて、私もその1人。サポーター養成講座では参加者の目線で話すことを意識しています。理解者が多いほど、認知症になっても安心して暮らせる地域になるはず。各校区にメイトが増えれば、サポーターも増える。理解が広がっていくことを期待しています。

私も認知症サポーターになりたい

講師のキャラバン・メイトを派遣します。市内に住んでいるか通勤・通学している10人以上のグループが対象で、料金無料。会場は受講者で準備してください。

◎長寿支援課

(☎ 0942・30・9207、FAX 0942・36・6845)

久留米市 認知症サポーター

検索





人や地域がつながり、みんなが自然に振る舞えれば
誰もが、なにより「私」が、安心して過ごせるはず
発足以来、ここにこ会が持ち続けている思いです

つながりをつながり を忘れない。

誰も孤立しない社会に
ここにこ会の初代理事長の赤裏みち子さん。ある会員は「とにかく一回、全部を受け止めるから」という彼女の言葉に救われたそうです。
小さな子どもにも同じ視線で向き合う。偏見や理不尽があれば、相手が誰でも真っ向から。平成7年、多くの人が赤裏さんの考えに共感し、家族会のかじ取りを託しました。そして今、会に支えられて介護生活を生き抜いた人が、会に参加し、現役の介護家族を支えている。赤裏さんの考えへの

共感からかもしれません。介護生活には、認知症の人を介して社会とつながるという面があります。しかし、区切りとともにつながりを手放し、孤立してしまう場合があると云います。「いつまでもつながっていられる」場所をたくさんつくろうと、行政や関係機関、ここにこ会などが力を合わせています。
多くの課題に通じる
「人と人、地域のつながり」。この大切さは認知症に限りません。例えば、高齢者の生活支援、障害者の高齢化、高齢者虐待の防止。超高齢社会が直面する課題の解決にも欠かせないはず。羽江育子さんは、「発症直後、夫の友人が駆けつけてくれて。夫が築いたつながりが、私を救ってくれました」と話します。
特集のテーマ「忘れる」。人と人がつながりを忘れず、お互いに自然に振る舞える社会なら、誰もが安心して暮らせるはず。今一度「つながり」を考えよう。この特集が、そのきっかけになることを願っています。



定例会でにこやかに話す赤裏さん

特集 認知症と共に生きる
「忘れるということ」終わり



認知症地域支援推進員が感じる

「違う立場」で集まる意味

認知症地域支援推進員を務める、南地域包括支援センターの三宅晃代さん。発症しても安心して暮らせる社会になるために必要な「つながり」のポイントを聞きました。

介護家族に目を配る

私は以前、介護事業所で働いていました。今思うと、その時のケアは十分ではなかった。介護家族に目を向けていなかったからです。デイケアの送迎の時間までに、利用者の支度を手伝う家族は時間との闘い。認知症の症状の一つで、外で愛想良く振る舞う人は多い。利用者が笑顔で出てきた時、そこまで家族はどのような行動をしていたのか。家の中を想像する大切さを、今は感じています。家族特有の悩みを知らなければ対応は変わりません。そのため私たちは、介護事業所と住民、家族がつながれる環境をつくっています。

深く知ることが大切

ポイントは、「立場が違う人間がつながること」。家族の気持ちは想像だけでは分からない。でも、支えるにはそこを知ることが大事。一方、介護事業所との接点があれば、そこで相談できることを知ってもらえます。さらに、複数の人が集まることで、認知症の兆候を早期に見つけやすくなるという面もあります。認知症の人とその家族だけでなく、若い皆さんにもこの問題に向き合ってほしいんです。つながりづくりは、仲間を増やす感覚なんです。これからも、たくさんさんの仲間をつくりたいと思っています。



あなたの不安を和らげたい

不安や悩みを解消して、認知症ともっと向き合う。その気持ちを後押しする市の事業を紹介します。

まずは情報が欲しい 認知症支援ガイドブック

正しく理解して、早期発見・治療につなげられるよう、医療・介護の専門職や家族の会などに意見を聞いて作りました。早期発見のためのチェックリストや、段階別の症状と対応のポイント、相談できる医療機関や介護サービスなどを掲載。長寿支援課や各総合支所、地域包括支援センターなどにあります。



ガイドブックは市ホームページにも掲載

とにかく相談したい 地域包括支援センター

認知症も含めて、高齢者の日常生活に関する相談や支援を広く担います。市内11カ所全てに、認知症地域支援推進員を配置。センターの連絡先は、長寿支援課に問い合わせるか市ホームページで。

自分の状態を知りたい ものわずれ予防検診

久留米大学高次脳疾患研究所の専門家が、認知機能を無料で検査します。5月30日(水)、7月18日(水)、8月29日(水)、9月19日(水)に開催。

☎長寿支援課
(☎0942・30・9207、FAX 0942・36・6845)

市民温水プールがリニューアル

水中で楽しむ健康づくり

上津クリーンセンター隣の市民温水プールが、3月にリニューアル。床や内装を一新し、快適に利用できるようになりました。

1年中快適に泳げる

市民温水プールは、上津クリーンセンターの余熱を利用した施設です。平成8年のオープンから20年以上経過。施設の一部を改修し、3月にリニューアルオープンしました。

プールは、25m・7コースのメインプールと幼児用の二つ。水温は約30度に保たれ、年間を通して泳げます。幼児用プールは深さ50cmで、小さい子どもが水遊びを楽しむのにぴったり。体が冷えたら、40度のシャワーで体を温めることもできます。

に機器を新調。最新のトレーニング機器がそろっています。トレーナーが常駐していることで、機器の使い方などの指導が無料で受けられます。

講座も盛りだくさん

2階には多目的ホールがあり、エアロビクスやズンバなどの教室を開催。サ



14種類のフィットネス機器が充実

クル活動や会議などでも利用できます。

施設案内

■時間 9時30分～21時。多目的ホールは9時～
 ■休館日 月曜、月曜が祝日の場合はその翌日。12月28日から翌年1月4日まで
 教室や講座などの詳細は、市民温水プール(☎0942・21・2040、FAX 0942・21・1140)のホームページで確認してください。

①施設課(☎0942・27・5371、FAX 0942・27・5443)



QRコード

あなたに合った運動を提案

プールに常駐するトレーナー瀬口凌央さんに、お薦めの使い方を聞きました



瀬口さんは、健康運動実践指導者などの専門資格を保有

ダイエットではトレーナーを利用

体重を減らすには、筋肉量を増やすのが近道。基礎代謝が高まり、痩せやすい体になるんです。

運動は続けることが大事。自転車運動など簡単なものから始め、少しずつ新たなトレーニングを取り入れ、飽きさせない工夫をしています。一人だとなかなか手が付くことが、限界近くまで力を引き出します。また、プロテインの飲み方など栄養の取り方のアドバイスもできます。気軽に声を掛けてほしいです。

歩き方で効果が変わる水中ウォーキング

医者に勧められ、運動を始める人も多いと思います。高齢になるほど、無理な運動で関節を痛めたり、けがをしたりすることもあります。それでは逆効果です。そこでお薦めは、水中でのウォーキング。浮力で関節への負担が少なく、陸上よりも高い運動効果を得られます。無料の水中歩行教室を開催しています。正しいフォームを身に付けければ、より効果が高まります。横向きや後ろ向きで歩くと、普段使わない筋肉を刺激できます。

国道3号線「市民温水プール前」の交差点を西に入っすぐ。無料の駐車場も完備しています



丁寧な指導で初心者も安心



自分のペースで楽しく

古賀陽子さん(高良内町)

6年前から市民温水プールに通う古賀さんに、楽しみ方や今後の目標などを聞きました。



通い始めた当初は、25mを泳げませんでした。ここに通ううちに、周りの人が話し掛けてくれるようになって、泳ぎ方を教えてもらえたんです。おかげで25m泳げるようになりました。

黙々と泳ぐ人も居れば、しゃべりながら歩く人も。それぞれの使い方ができます。私は、初めに100mほど泳ぎ、少し疲れたらウォーキング。息が整ったらまた泳ぎます。顔なじみの人と話をしながら歩くので、泳ぐのを忘れることも

あるんですよ。1時間ほど歩いたり泳いだりすると、心も体もすっきり。筋力が付いて体も引き締まり、風邪も引きにくくなったように思います。

ここは、自分のペースで泳げるところが良いですね。冬場も暖かく年中快適だし、他の利用者やスタッフも親しくしてくれます。

孫も大きくなり、もうすぐプールに入れるようになります。ここで一緒に泳げるように、しっかりと体力を付けていそうですね。

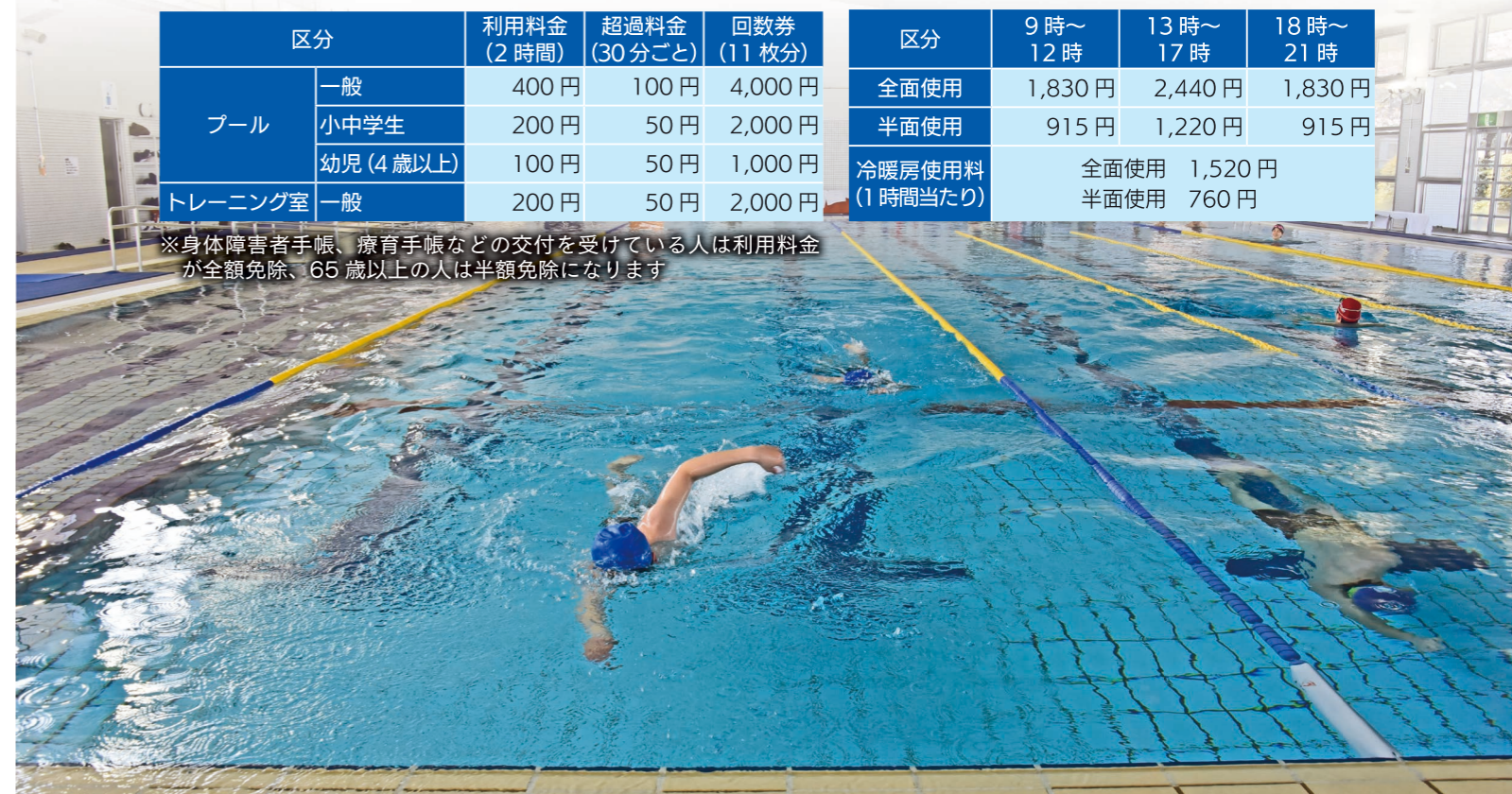
市民温水プール利用料金

区分	利用料金(2時間)	超過料金(30分ごと)	回数券(11枚分)	
プール	一般	400円	100円	4,000円
	小中学生	200円	50円	2,000円
	幼児(4歳以上)	100円	50円	1,000円
トレーニング室	一般	200円	50円	2,000円

※身体障害者手帳、療育手帳などの交付を受けている人は利用料金が全額免除、65歳以上の人は半額免除になります

多目的ホール利用料金

区分	9時～12時	13時～17時	18時～21時
全面使用	1,830円	2,440円	1,830円
半面使用	915円	1,220円	915円
冷暖房使用料(1時間あたり)	全面使用	1,520円	
	半面使用	760円	



水中ウォーキングは、脂肪燃焼などの効果がたくさん

被災地支援を継続

熊本地震の被災地の一つである益城町。復旧は進んでいますが、町内にはいまだ震災の傷痕が残ります。

復旧は道半ば

市は、特に被害の大きかった益城町に、平成28年8月から30年3月まで、延べ8人の職員を派遣。建物の解体撤去、道路や河川、下水道の復旧などを支援してきました。

同町総務課は、「倒壊した建物などの解体や撤去は、おおむね完了しました。しかし、道路や下水道などの復旧工事は道半ば。3月末の復旧率は、道路や河川が約40%、下水道は約50%です。仮設道路が狭く、かなり遠回りしなければならなかったり、仮設下水管が詰まりやすかったりと、町民は今も以前の生活を取

り戻せていません」と話します。

今年度も職員を派遣

同町総務課の職員は、「復旧作業は今年度が大詰め。これからも多くの業務が発生すると思われま。それに対応していくには、町の職員だけでは到底足りません」と話します。

同町からの要請に基づき、市は、今年度も道路や河川の復旧を行う職員1人を1年間の予定で派遣します。同様に、朝倉市にも5人を派遣します。

義援金募集も継続

市は、義援金の募集も行ってきました。30年3月



大久保市長から派遣辞令を受け取る職員

までの受付額は、累計で約4900万円。4850万円を日本赤十字社を通じて被災地へ送金しました。義援金の募集は、引き続き行っていきます。

現状を伝え 風化を防ぐ

益城町下水道課へ派遣 小柳義也さん



マンホールの調査を行う小柳さん

でいて、快く協力してくれます。地震発生から2年。現地では、復興はまだまだということを肌で感じます。でも、久留米に帰ってくると、話題に上がることが少なくなっているのが気になります。風化させないように、現地の状況を市民の皆さんや市職員にしっかり伝えていきたいです。

益城町で、昨年4月から1年間、下水道の復旧工事を担当しました。被災地では、震災前の倍以上の道路工事、下水道工事が行われています。工事に伴う通行止めや騒音、振動などで、大変迷惑を掛けていますが、苦情を言う人はほとんど居ません。皆さん一刻も早い復興を望ん

洪水情報の自動配信が始まります

氾濫の危険をメールで

5月1日スタート

5月1日(火)から、筑後川や矢部川で氾濫の恐れがある場合に、緊急速報メールを皆さんの携帯電話などに配信します。

せて、迅速な避難につなげようと、国土交通省が実施します。

詳細はホームページで

受信後、同省のホームページ「川の防災情報」に接続すると、今居る場所の雨の降り方や河川の水位、画像などを、パソコンやスマートフォンで、すぐに確認することができます。詳しくは、問い合わせ先または、筑後川河川事務所(☎0942・33・9131)へ。

☎防災対策課(☎0942・30・9074、FAX0942・30・9712)



スマホ版「川の防災情報」へのQRコード

大雨で増水し、氾濫の危険性が高まった筑後川(平成24年7月撮影)

介護保険料を改定

今後3年間の保険料が決まる

基準月額額は6163円

久留米市は、平成30年4月から3年間の、65歳以上の人の介護保険料を左表の通り改定しました。基準月額は、これまでの5651円から6163円になりま

す。30年度から32年度を期間とする「第7期高齢者福祉計画及び介護保険事業計画」の策定に伴い、期間中に必要な介護保険の事業費を算出。要介護認定者の増加などで、前計画に比べ約63億円増加し、3年間で7

95億円が見込まれます。市は、介護給付費準備基金からの繰り入れなどで、基準月額の上昇の幅をできる限り抑えました。

☎介護保険課(☎0942・30・9240、FAX0942・36・6845)

段階	市民税の課税状況		対象者	月額保険料(負担額割合)
	世帯	本人		
1段階	-	-	生活保護受給者、老齢福祉年金受給者、課税年金収入額+合計所得金額が80万円以下	2,773円 (基準月額×0.45)
2段階	-	-	課税年金収入額+合計所得金額が80万円超120万円以下	4,006円 (基準月額×0.65)
3段階	-	-	課税年金収入額+合計所得金額が120万円を超える	4,622円 (基準月額×0.75)
4段階	○	-	課税年金収入額+合計所得金額が80万円以下	5,423円 (基準月額×0.88)
5段階	○	-	課税年金収入額+合計所得金額が80万円を超える	6,163円 (基準月額)
6段階	○	○	合計所得金額が125万円未満	6,964円 (基準月額×1.13)
7段階	○	○	合計所得金額が125万円以上200万円未満	7,704円 (基準月額×1.25)
8段階	○	○	合計所得金額が200万円以上300万円未満	9,245円 (基準月額×1.50)
9段階	○	○	合計所得金額が300万円以上400万円未満	9,861円 (基準月額×1.60)
10段階	○	○	合計所得金額が400万円以上500万円未満	10,477円 (基準月額×1.70)
11段階	○	○	合計所得金額が500万円以上600万円未満	11,402円 (基準月額×1.85)
12段階	○	○	合計所得金額が600万円以上700万円未満	12,326円 (基準月額×2.00)
13段階	○	○	合計所得金額が700万円以上800万円未満	13,250円 (基準月額×2.15)
14段階	○	○	合計所得金額が800万円以上	14,175円 (基準月額×2.30)



久留米市美術館

とき・ひと・美をむすぶ

市美術館のイベントや所蔵作品を紹介します。

麗子像の傑作、九州に初登場

岸田劉生と言えば、愛娘・麗子を描いた一連の「麗子像」を思い浮かべる人も多いのではないのでしょうか。その数ある麗子像の中でも、特に重要な作品と位置付けられているのが、この「麗子坐像」です。幼い麗子が、画室に用意された木箱の上に座って、懸命にモデルを務める姿が描かれています。着物の紋りの凹凸や、幼児らしい手の甲の丸みなどのリアルな表現に加え、足の痛みで涙が出そうになるのを必死にこらえているような、けなげな表情に引きつけられます。この「麗子坐像」は、九州初公開です。ぜひご覧ください。

【学芸員：稲富景子】

市美術館

(☎ 0942・39・1131、FAX 0942・39・3134)



岸田劉生 《麗子坐像》 1919年、ポーラ美術館蔵



子どもたちと、まちと、文化の明日を元気にする

久留米シティプラザ



シティプラザの主催・提携イベントを紹介します。

小松杏里のくるめ演劇塾 2018 前期 プラ座演劇クラス参加者募集

■日時 練習・6月11日(月)、12日(火)、19日(火)、21日(木)、25日(月)、26日(火)、7月2日(月)、3日(火)、4日(水)、6日(金) 19時～21時、7月1日(日)、7日(土)、8日(日)、10日(火)、11日(水) 14時～20時。発表公演・7月12日(木)、13日(金)、14日(土) 10時～21時
■会場 スタジオ ■対象 中学生以上 ■内容 劇団のように全員でスタッフワークもしながら演劇発表公演に向けて練習 ■定員 15人・選考 ■料金 8,000円、高校・大学生 5,000円、中学生 3,000円 ■申込締切 5月15日(火)

市久留米シティプラザ

(☎ 0942・36・3000、FAX 0942・36・3087)

ミュージカル ゴースト

■日時 9月①15日(土)13時～、②16日(日)12時～
■会場 ゴースト・グランドホール ■内容 映画「ゴースト/ニューヨークの幻」のミュージカル。はかなくも確



かな、変わらない愛の形を描く。出演は、浦井健治、①咲妃みゆと、②秋元才加のWキャスト、平間壮一、森公美子ほか ■料金 指定席S席1万2,000円、A席9,000円、B席5,000円 ■先行発売 5月20日(日)10時～19時・シティプラザ窓口・ホームページ ■一般発売 5月26日(土)10時・シティプラザ窓口・ホームページ、各プレイガイドなど。未就学児は入場できません

市ピクニックチケットセンター

(☎ 050・3539・8330、

http://www.picnic-net.com)



そろいの法被姿で踊る参加者(昨年の様子)

me-matsuri.info)

http://kurume-matsuri.info)

1717、FAX 0942・311・

3210、http://kurume-matsuri.info)

務局(☎ 0942・311・

1717、FAX 0942・311・

3210、http://kurume-matsuri.info)

3210、http://kurume-matsuri.info)

3210、http://kurume-matsuri.info)

3210、http://kurume-matsuri.info)

3210、http://kurume-matsuri.info)

3210、http://kurume-matsuri.info)

3210、http://kurume-matsuri.info)

3210、http://kurume-matsuri.info)

3210、http://kurume-matsuri.info)

3210、http://kurume-matsuri.info)

3210、http://kurume-matsuri.info)

3210、http://kurume-matsuri.info)

3210、http://kurume-matsuri.info)

3210、http://kurume-matsuri.info)

3210、http://kurume-matsuri.info)

3210、http://kurume-matsuri.info)

3210、http://kurume-matsuri.info)

3210、http://kurume-matsuri.info)

3210、http://kurume-matsuri.info)

3210、http://kurume-matsuri.info)

3210、http://kurume-matsuri.info)

3210、http://kurume-matsuri.info)

3210、http://kurume-matsuri.info)

3210、http://kurume-matsuri.info)

3210、http://kurume-matsuri.info)

3210、http://kurume-matsuri.info)

3210、http://kurume-matsuri.info)

3210、http://kurume-matsuri.info)

3210、http://kurume-matsuri.info)

有馬記念館企画展

大名有馬家の武具甲冑

4月28日(土)から8月27日(月)まで

有馬家伝来の刀剣などを展示

久留米藩主・有馬家には、武具や甲冑など、さまざまな大名道具が伝わっています。10代藩主頼永や11代藩主頼咸が使った甲冑や太刀・短刀などの刀剣類を4月28日(土)から有馬記念館で公開します。袴などの刀装具や陣羽織などの他、騎馬行列の様子を描いた絵巻など、関連する絵画資料も合わせて紹介します。

■時間 10時～17時、入館は16時30分まで。火曜は休館 ■会場 有馬記念館 ■料金 200円、高校生以下無料。15人以上団体割引あり

市文化財保護課 (☎ 0942・30・9323、FAX 0942・30・9714)

鉄錆地紺糸威五枚胴具足

有馬頼永が使った甲冑。かぶとの正面の大きなしがみと角が特徴で、胴には漆で加工した鉄錆地や藍染めの糸、靴には熊の毛を使用しています(有馬家所蔵)

太刀 信房

室町時代の備前の刀工信房の作品。反りが強く、長い一筋の溝があります(有馬家所蔵)



▲金梨地唐草に龍胆車紋三つ巴紋時絵太刀拵 さやの部分に、金銀の時絵で有馬家の三つ巴紋と龍胆車紋が描かれています。つばは上下が張った形で、儀礼用の太刀に使われる様式。太刀信房に合わせて作られています(有馬家所蔵)



子育て支援
施設情報

遊べる 学べる 楽しめる



児童センター

くるめりあ六ツ門 5階
☎0942・35・3809
FAX 0942・35・3835
開館時間 10時～18時 休館日月曜、
月曜が祝日の場合はその翌日



遊びの広場は、遊具や絵本コーナーなどがあり自由に遊べます。就学前の子どもと保護者向けのサロンや学習会の他、小学生向けの工作教室や親子クッキングなども開催しています。

久留米市内の子育て支援施設やそで行われている相談、講座、子どもと一緒に参加できるイベントなどを紹介します。

☎子ども政策課 (☎0942・30・9227、FAX 0942・30・9718)

子育てに役立つ情報を「子育て支援情報サイト」に掲載



子ども子育てサポートセンター



昨年10月、本庁舎16階にオープンしたばかり。妊娠から出産、子育て、さらに18歳の子どもと保護者まで、寄り添い支えます。

センターは、「子育ての悩み、まずはここ」という場所です。

☎0942・30・9302、FAX 0942・30・9718

産後ケアも充実

体も心も不安定になりやすい「産後」を十分にケア。産後の疲れを休めるため、産婦人科医療機関などでの一時宿泊などのサービスメニューを用意。

充実のスタッフが寄り添う

保健師や助産師、保育士、社会福祉士、教育職などが、皆さんの悩みの相談に幅広く応じます。

支援サービスを一覧に

母子手帳交付の時に、「サービスプラン」を提供。妊娠期と子育て期に受けられる支援サービスが、一目でわかります。これを使って、保健師などが出産・子育ての生活を一緒にイメージして、アドバイスします。

気軽にいつでも
来てほしい
待っています



はとぽっぽサロン

■日時 火・水・金曜 10時30分～ ■対象 未就学児と保護者 ■内容 ふれあい遊びや季節の工作など

赤ちゃんサロン

■日時 第2水曜 14時～14時45分 ■内容 ふれあい遊びや絵本の読み聞かせなど

親子ストレッチ

■日時 偶数月の第4木曜 10時30分～11時30分 ■対象 未就学児と保護者 ■内容 親子で楽しむストレッチ

この他、「リトミック」「骨盤調整ヨガ」「親子体操教室」を開催。「一時預かり」や子育てサークルの支援なども行っています。ホームページに掲載



児童センターのページへのQRコード

地域子育て支援センター

- 荒木 ☎FAX 0942・26・0064
- 松柏 ☎FAX 0942・33・5360
- 白峯 ☎FAX 0942・43・5200
- 城島 ☎FAX 0942・62・2341
- 田主丸 ☎FAX 0943・72・4550
- 江南 ☎FAX 0942・33・4441
- 善導寺 ☎FAX 0942・47・2021
- 北野 ☎FAX 0942・78・7222
- 三潁 ☎FAX 0942・65・2255

市内に9カ所。子育て支援情報の提供や保護者同士で交流できるサロンなどを開催。保育士の子育て相談や家庭訪問なども行っています。

エンゼル支援訪問事業

■日時 月～土曜。9時～17時の間で4時間まで ■内容 産前産後の家庭にヘルパーが訪問し、家事や育児を援助 ■料金 1時間500円。事前に松柏子育て支援センターへ申し込みが必要

電話・面接・メール・家庭訪問相談

■日時 月～土曜。田主丸は火～土曜。各9時～17時。家庭訪問は、各支援センターへ連絡。メール相談は ☐konan-si@city.kurume.fukuoka.jpへ

子育てサロン

■日時 月～土曜。田主丸は火～土曜。松柏は第4金曜を除く。各9時30分～12時。火・木曜は13時～15時も開催

この他、0歳児対象のサロン「らっこくらぶ」や音楽に合わせて遊ぶ「リズムピピ」なども行っています。ホームページに掲載



地域子育て支援センターのページへのQRコード

病児保育施設

子どもが急に病気になり、保護者が仕事などで看護できないときに預かります。対象は0歳から小学6年生まで。料金は日額2,000円で、所得に応じて減免があります。施設ごとに事前登録が必要です。

マリアン・キッズ・ハウス (聖マリア病院内・津福本町)	☎FAX 0942・34・3165	7時45分～17時45分	日曜、祝日、12月29日～1月3日は休み
すくすくランド (久留米大学内・旭町)	☎0942・31・7988 FAX 0942・31・7992	7時40分～17時45分	
エンゼルキッズ (久留米大学医療センター内・国分町)	☎FAX 0942・22・6621	7時45分～17時45分	日曜、祝日、8月13日～15日、12月29日～1月3日は休み
ハイジア病児保育室 (ハイジア内科内・三潁町)	☎0942・54・9551 FAX 0942・55・8322	7時45分～17時45分	
たのっしーランド (サンライフ聖峰内・田主丸町)	☎0943・72・1633 FAX 0943・73・3465	7時45分～17時45分	

6000灯の幻想空間 水天宮ライトアップ コンサート&灯明まつり

3月24日、水天宮で「ライトアップコンサート&灯明まつり」が開かれました。
ライトアップされた本殿前のステージでは、「水天宮船太鼓」やアーティストの演奏などが披露されました。参道や境内に並んだ約6000個の灯明には、地元の園児や小学生が、思い思いの絵を描き入れました。甲斐貴文さん(中央町)は「近所でこんなにすてきな催しがあるとは。ハート型に並べた灯明がかわいいですね」と、幻想的な空間を眺めていました。



歴史を感じて町歩き ほとめき歩き春編

3月25日、ほとめき歩き春編・南薫寺町コースが開かれ、市内外から17人が参加しました。全8コースの一つで、17の寺が立ち並び、江戸時代の歴史が残る寺町を、地元のボランティアガイドが案内。住職による仏像講座も開かれ、参加者は仏像を手に取りながら、熱心に目を傾けました。
友人と参加した牛島光代さん(東柳原町)は、「しばらく県外に住んでいて、改めて参加しました。昔の町並みが今も残る寺町は、歴史が守られていて素晴らしいですね。また1人でも歩いてみます」と話しました。



医王寺の住職による仏像講座に真剣に聞き入る参加者

山城の名残を体感 攻める！戦国高良山

3月31日、戦国時代に多数存在した山城を知ってもらう体験型イベントが、高良山一帯で開催され、300人が訪れました。
山頂の毘沙門(びしゃもん)城や、豊臣秀吉が陣を置いた吉見(よしみ)城などを巡るガイドツアーには44人が参加。また、甲冑着付け体験の他、武将に扮したスタッフが会場に登場。2人の子どもと来場した小島千晴さん(小森野)は、「戦国武将が城から眺めた光景を想像できるのが楽しいですね」と話しました。

戦国ファンという来場者が甲冑姿のスタッフと記念撮影



灯明の近くまで寄って、次々に中をのぞき込みます

雰囲気ある築300年の酒蔵で、限定の新酒を試飲



新酒を味わい花を楽しむ たのしまる春まつり

3月24日と25日、田主丸町で「たのしまる春まつり」が開催されました。
同町にある日本酒、焼酎、ワイン、しょうゆの4蔵元が同時に蔵開き。来場者は、蔵を巡って新酒や食事を味わったり、オープンガーデンなどで花や音楽を楽しんだりしました。山野詩織さん(佐賀市)は、「いろいろな花や景色、お酒や食べ物に一度に楽しめるので、欲張りな私には、最高のお祭りです」と笑顔で話しました。

市政の動き

地域経済の活性化に重点 人事異動を発令

4月1日付の人事異動が発令され、4月2日に、主査以上の職員265人に辞令が交付されました。
秘書室にビジネス担当の主査を配置。企業誘致や本社機能の移転の促進などに取り組みます。
東京2020オリンピック・パラリンピック等担当参加に部長経験者を再任用。オリンピックやラグビーワールドカップの事前キャンプ誘致に向け、関係団体との連携や受け入れ体制を強化します。



大久保市長から辞令を受け取る管理職

三つのプロジェクト 市長の特命で始動

久留米市は、将来のまちづくりを検討する三つのプロジェクトチームを、大久保勉市長の特命で立ち上げました。

西鉄久留米駅東口周辺の再開発、久留米シティプラザの運営のあり方、20年から30年後を見据えた都市づくり構想をテーマに、それぞれ検討を進めます。各チームのリーダーには、市長や副市長が就任。強いリーダーシップでスピード感を持って取り組みます。
◎総合政策課(☎0942・30・9112、FAX0942・30・9703)



検討テーマの一つ
西鉄久留米駅東口

その他、西鉄久留米駅やJR久留米駅の周辺整備を進めるため、それぞれに担当を配置しました。
辞令交付後、大久保勉市長は訓示で、「担当する職務に関する情報収集を十分に行い、時代の流れを見据えた戦略的な取り組みを進めてもらいたい」と期待を込めました。
◎人事厚生課(☎0942・30・9056、FAX0942・30・9706)



サテライトは、シティプラザの総合案内の前にオープン

石橋文化センター 出張窓口を開設

公益財団法人久留米文化振興会が、4月1日、久留米シティプラザに、「石橋文化センター情報サテライト(☎0942・36・3080)」を開設しました。
同センターや久留米市美術館の情報発信、コンサートや展覧会チケットの販売などをを行います。
また、同プラザで市民の皆さんや団体などが行うイベントのチケットも、受託販売します。
◎文化振興課(☎0942・30・9224、FAX0942・30・9714)

わが家の天使

4月生まれの赤ちゃん

みんなおめでとう!

7月に満1歳の誕生日を迎える赤ちゃんの応募方法
【写真】 L判程度のバスタップの縦写真で大きく鮮明に写っていて頭部が切れていないもの
【定員】 28人・抽選
【応募締切】 6月15日(金) (必着)
【応募方法】 写真の裏に住所、氏名・ふりがな、保護者名、生年月日、性別、電話番号を書いて申込先へ。複数の応募は不可。写真は返却しません
 ◎広報課 (☎ 830・8520 住所記入不要、☎ 30・9119、FAX 30・9702)



2日 西町
ひろしげ しほん
広重 遵 ちゃん



3日 高良内町
たかやま ゆうた
高山 侑大 ちゃん



4日 荒木町
たなか いた
田中 糸 ちゃん



4日 山川追分
よしまつ あおい
吉松 碧 ちゃん



5日 城島町
みやた ふゆか
宮田 風花 ちゃん



6日 上津町
こが おうせい
古賀 桜正 ちゃん



6日 大善寺南
なか あおい
仲 蒼生 ちゃん



7日 柳原町
かづき ゆいな
香月 結衣奈 ちゃん



10日 荒木町
えぐち ひなこ
江口 日奈子 ちゃん



11日 山川町
さかい けんおう
坂井 賢皇 ちゃん



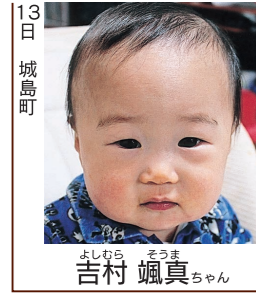
11日 安武町
たかはし ちあき
高橋 茅暉 ちゃん



12日 御井町
たかやま そうま
高山 颯真 ちゃん



13日 善導寺町
つしま やまと
築島 大和 ちゃん



13日 城島町
よしむら そうま
吉村 颯真 ちゃん



14日 田主丸町
いずみ かいせい
泉 快征 ちゃん



14日 国分町
まつもと かほ
松本 花穂 ちゃん



18日 京町
かわさき さくら
川添 咲良 ちゃん



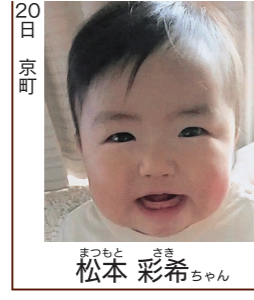
18日 田主丸町
やまもと かほ
山本 果穂 ちゃん



19日 津福本町
いまる ちはる
今福 千晴 ちゃん



20日 花畑
くさば ゆうしろう
草場 結志郎 ちゃん



20日 京町
まつもと さき
松本 彩希 ちゃん



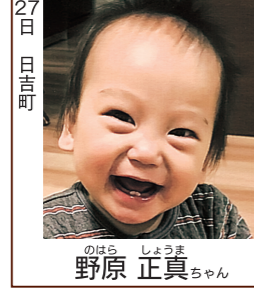
22日 諏訪野町
きたぐち あやか
北口 采佳 ちゃん



25日 大善寺町
とみやす ひより
富安 日和 ちゃん



25日 津福本町
なかやま みお
仲山 珠央 ちゃん



27日 日吉町
のほら しょうま
野原 正真 ちゃん



27日 田主丸町
みなみ さくら
南 咲良 ちゃん



28日 中央町
やまもと ちひろ
山本 千尋 ちゃん



30日 西町
ふじがし りょうたろう
藤吉 諒太郎 ちゃん



人権の花「ひまわり」

29

シリーズ

じんけんの絆

人権尊重をわがまちの根底に

宮ノ陣校区の人権啓発推進協議会の会長で、同校区のまちづくり振興会の会長も務める石橋良光さんに、自身の体験や今後の目標について聞きました。

子どもの頃に芽生えた感覚

私には、忘れられない子どもの頃の体験があります。私が暑い日に農作業をしていると、時々、水をくれる親切な人が居ました。以来、結構親しくしていたのですが、ある時、家族から「あのひとと話してはいけない」と言われたんです。なぜなら、その人は、被差別部落の人だったのです。

とても優しく、良い人だったのに、なぜそのように言われるのか分らず、腹立たしい気持ちでいっぱいでした。その頃から、漠然と部落差別に対する不条理を感じていたんだと思います。

1つの事件をきっかけに

その後、企業に勤めたのですが、ある時、会社が部落地名総鑑(※)を購入するという事件が起きました。会社や仕事に誇りを感じていたので、あまりに衝撃的でショッ

クを受けました。

事件以降、会社は同和問題の研修にしっかりと取り組むようになり、私も研修を受けたり、部下の教育を担当したりするようになりました。私が人権啓発に取り組むようになった1つのきっかけです。

人の意識や心を変えたい

退職後、それまでの経験や学んだことを生かして、10年前から校区の人権啓発活動に関わるようになりました。

今は、校区まちづくり振興会の会長もしています。目指すのは人権を根っこに据えたまちづくり。人権をないがしろにしては、良いまちづくりはできないからです。そのために、同和問題をはじめ、障害者や外国人などの身近にある人権課題や戦争体験などをテーマに、学習会や講演会を開いています。こうした取り組みで、人の意識や心を変えていければと思っています。でも、それは、とても難しく時間のかかること。地道に積み重ね、人権を大切にすることを1人でも増やしていきたいと考えています。

子どもの頃、農作業をする私に水をくれたあの人のことを思うと、自分が暮らすまちに差別があるのは、どうしても許せないのです。その気持ちが、私の人権啓発やまちづくり活動の原動力になっています。

◎人権・同和对策課
 (☎0942・30・9045、FAX 0942・30・9703)

※【部落地名総鑑】被差別部落出身者を排除するために利用された差別書籍



昭和21(1946)年生まれ。宮ノ陣町在住

フラワーハーモニー北野コンサート

■5月20日(日)14時～16時30分
 ■石橋文化ホール ■内容曲目「ふるさとの四季より」、「混声合唱組曲・筑後川」など ■料金1,000円。チケットは問い合わせ先で販売
 ◎同合唱団の田代さん
 ☎FAX 78・4181、
 ✉naomi@krd.biglobe.ne.jp)

女声合唱団コール・タンポポ30周年記念コンサート

■5月13日(日)14時～16時 ■石橋文化ホール ■内容「想い出」「祈り」「母」をテーマに公演 ■料金1,000円、中学・高校生500円、小学生以下は無料。チケットは石橋文化センター、木下楽器店で販売
 ◎同合唱団の平さん
 (☎FAX 30・3590)

四季の森触れ合い教室

■5月20日(日)9時～14時 ■御井小学校集合 ■内容旧兜山キャンプ場までを5コースに分かれてごみ収集しながらハイキング ■料金100円。豚汁付き ■申し込み不要
 ◎みどる山の会の平川さん
 (☎FAX 44・5038)

松濤塾(空手)

■月・木曜19時～21時・江南中学校 ■土曜17時30分～21時・荘島体育館 ■対象小学生以上 ■会費3,000円
 ◎同塾の内田さん
 (☎090・3327・9006、
 FAX 38・4877)

淑ペン字教室

■第1・3金曜10時～12時 ■三潯生涯学習センター ■会費月額

2,000円

◎同会の深山さん (☎FAX 38・1838)

幼児英語サークル

■①月曜16時30分～17時30分、火曜15時～17時、金曜15時～17時 ②火曜11時～12時
 ■北野生涯学習センター ■対象6カ月～小学生 ■会費①3歳～小学生2,800円、②6カ月～3歳2,300円。教材代年額4,136円別途必要
 ◎同会の稗島さん
 (☎080・4696・6400、
 ✉hiehieyukaring.3@gmail.com)

MKキルトサークルA・B(パッチワーク)

■第1・3水曜A 13時～15時、B 18時～20時 ■サンライフ久留米 ■会費月額2,500円。入会金1,000円
 ◎同会の西山さん (☎FAX 34・0873)

広報くるめの情報をいろいろな方法で発信

【ホームページ】PDF版、電子ブック版、音声版、テキスト版(音声読み上げソフト対応)

【携帯サイト】「広報くるめ・情報ほっとライン」

【くーみんテレビ】11ch「テレビ広報くるめ」

【ドリームスエフエム】76.5MHz「広報くるめラジオ版」

【点訳版・音訳版】視覚に障害のある人を対象に、点字冊子、録音テープ、デイジー版CDを作成しています

◎広報課 (☎30・9119、
 FAX 30・9702)

日曜在宅医

4月15日		
内科		
心血医院	日吉町	65-5129
亀尾医院	荒木町	26-5151
安達医院	西町	27-5312
丸山病院	小都市	73-0011
小郡三井医師会休日診療センター	小都市	72-5534
富田病院	城島町	62-3121
国武内科医院	うきは市	0943-77-7788
外科		
岡部医院	荒木町	27-0185
清水整形外科医院	三瀬町	64-5335
福田病院	大川市	0944-87-5757
高木病院	大川市	0944-87-0001
田主丸中央病院	田主丸町	0943-72-2460
小児科		
日吉いのうえ小児科	日吉町	36-0633
山下こどもクリニック	小都市	41-7400
眼科		
石川眼科医院	荘島町	34-1881
耳鼻科		
上村耳鼻咽喉科医院	大牟田市	0944-52-4426
産婦人科		
ひろた歯科医院	東和町	34-0111
久留米総合病院	榎原町	33-1211

4月22日		
内科		
つむら診療所	青峰	43-9720
今立内科クリニック	西町	21-3331
野伏間クリニック	野伏間	26-0066
小郡三井医師会休日診療センター	小都市	72-5534
安本病院	三瀬町	64-2032
酒井内科医院	大木町	0944-33-1109
平井内科医院	うきは市	0943-75-2387
外科		
小篠医院	東瀬原町	32-1068
神代病院	北野町	78-3177
高木病院	大川市	0944-87-0001
原鶴温泉病院	うきは市	0943-75-3135
小児科		
田中地平小児科	津福今町	34-9302
皮膚科		
益子皮膚科クリニック	大川市	0944-87-1444
眼科		
小島眼科医院	城南町	32-2038
耳鼻科		
梅野耳鼻咽喉科医院	鳥栖市	82-2318
産婦人科		
中村歯科医院	荒木町	27-2248
宮原クリニック	国分町	22-3011

4月29日(祝)		
内科		
宮崎内科循環器内科	野中町	41-0011
大善寺医院	大善寺町	27-3851
くるめ駅前クリニック	中央町	32-8311
小郡三井医師会休日診療センター	小都市	72-5534
富田病院	城島町	62-3121
安本病院	三瀬町	64-2032
田主丸中央病院	田主丸町	0943-72-2460
外科		
村岡外科医院	東瀬原町	32-8889
福田病院	大川市	0944-87-5757
よしはら医院	大川市	0944-87-2711
田主丸中央病院	田主丸町	0943-72-2460
小児科		
福田こどもクリニック	宮ノ陣	46-6000
眼科		
榎眼科医院	城南町	32-4807
耳鼻科		
江崎耳鼻咽喉科医院	筑後市	53-2347
産婦人科		
吉松歯科医院	山川追分	43-2566
福井レディースクリニック	津福本町	39-2288

4月30日(休)		
内科		
親和胃腸科内科医院	東瀬原町	32-4013
加茂内科医院	大石町	35-2609
天神胃腸クリニック	東町	35-4701
小郡三井医師会休日診療センター	小都市	72-5534
安本病院	三瀬町	64-2032
田主丸中央病院	田主丸町	0943-72-2460
外科		
矢野整形外科医院	江戸屋敷	33-1611
高木病院	大川市	0944-87-0001
田主丸中央病院	田主丸町	0943-72-2460
小児科		
本間小児科医院	城南町	35-3619
眼科		
山下眼科医院	筑後市	53-2225
耳鼻科		
大淵耳鼻咽喉科医院	八女市	0943-23-2811
産婦人科		
鳥飼寺崎歯科医院	梅満町	38-3267
みやはら産婦人科医院	日吉町	33-3331

全日曜、祝日		
外科	聖マリア病院	津福本町 35-3322
外科	新古賀病院	天神町 38-2222
内科・外科	嶋田病院	小都市 72-2236

※日曜在宅医は夜間の診療は行っていません。診療時間は各医療機関にお問い合わせください
 ※医療機関が変わる場合があります。変更は市ホームページ「日曜在宅医」で確認してください

5月3日(祝)		
内科		
内藤クリニック	西町	39-7711
小坪内科・消化器内科	野中町	32-9768
田中内科クリニック	中央町	32-2655
丸山病院	小都市	73-0011
協和病院	小都市	72-2121
富田病院	城島町	62-3121
田主丸中央病院	田主丸町	0943-72-2460
外科		
まつもと医院	上津	22-8181
神代病院	北野町	78-3177
福田病院	大川市	0944-87-5757
田主丸中央病院	田主丸町	0943-72-2460
小児科		
吉永小児科	本町	33-2098
眼科		
尾関眼科医院	安武町	26-5166
耳鼻科		
井之口耳鼻咽喉科医院	荘島町	34-3387
産婦人科		
田主丸中央病院	田主丸町	0943-72-0119
みやじまクリニック	大善寺町	51-3188

5月4日(祝)		
内科		
松岡病院	安武町	26-2151
三嶋医院	篠山町	31-8877
木下医院	南薫西町	32-4625
安本病院	三瀬町	64-2032
田主丸中央病院	田主丸町	0943-72-2460
外科		
くるめ病院	新合川	43-5757
神代病院	北野町	78-3177
高木病院	大川市	0944-87-0001
田主丸中央病院	田主丸町	0943-72-2460
小児科		
いとう小児科	諏訪野町	33-2551
眼科		
池田眼科クリニック	上津町	22-8321
耳鼻科		
井上耳鼻咽喉科医院	日吉町	32-8812
産婦人科		
ホワイト歯科クリニック	宮ノ陣	37-2244
えんりん歯科クリニック	東瀬原町	65-3100
松永歯科医院	大木町	0944-33-1158
五反田歯科医院	うきは市	0943-75-5616
まえだ婦人科クリニック	諏訪野町	36-6200

5月5日(祝)		
内科		
愛康内科医院	南	21-5556
迎内科クリニック	城南町	50-5025
松枝医院	荒木町	26-1453
協和病院	小都市	72-2121
富田病院	城島町	62-3121
田主丸中央病院	田主丸町	0943-72-2460
外科		
弥永協立病院	六ツ門町	33-3152
神代病院	北野町	78-3177
福田病院	大川市	0944-87-5757
田主丸中央病院	田主丸町	0943-72-2460
小児科		
はるこどもクリニック	新合川	45-8558
眼科		
宮の陣眼科医院	宮ノ陣	33-5775
耳鼻科		
池田耳鼻咽喉科医院	朝倉市	0946-21-1678
産婦人科		
吉木歯科医院	草野町	47-0009
森田歯科医院	城南町	33-8943
松藤歯科医院	大川市	0944-88-2326
よこみぞ歯科	田主丸町	0943-73-4118
渡辺レディースクリニック	国分町	21-1103

5月6日		
内科		
田中医院	合川町	43-6171
宮崎クリニック	南	21-9431
境胃腸科内科医院	善導寺町	47-3558
安本病院	三瀬町	64-2032
十連病院	三瀬町	65-1133
宿里医院	大川市	0944-86-4069
筑後川温泉病院	うきは市	0943-77-7251
外科		
草場胃腸医院外科小児外科	城南町	34-2102
神代病院	北野町	78-3177
高木病院	大川市	0944-87-0001
筑後川温泉病院	うきは市	0943-77-7251
小児科		
井上医院	榎原町	32-3064
眼科		
吉田眼科医院	筑後市	54-1888
耳鼻科		
あらか耳鼻咽喉科クリニック	御井町	44-6888
産婦人科		
中垣歯科医院	北野町	78-6687
とおおかレディースクリニック	中央町	39-6678

夜間・休日の子どもの急な病気やケガで心配なときは
小児救急医療電話相談へ
 ■平日19時～7時、土曜は12時から、日曜・祝日は24時間受け付け
 ■ダイヤル回線 37-6116 ■プッシュ回線・携帯電話 #8000

※休日当番薬局は久留米三井薬剤師会ホームページへ

編集後記

に感謝します。(大)

・認知症特集では「当事者の出演」にこだわりました。取材を始めて「認知症介護は十人十色」と感じ、迷いました。それでも実体験には力があると信じました。岩坂さんたち家族の会やカフェでの出会い、そして羽江さん。取材で私が出会ったのは「人と人の向き合う姿」でした。その姿に真剣に向き合い、その姿に触れるたび、心にあふれるものが。その感覚を記事に込めようと努めました。私がそうだったように、人との関係を考へるきっかけになればと願いながら。改めて、取材に協力いただいた全ての皆さん

「情報ほっとライン」は裏表紙から始まります

救急車を呼ぶか、病院に行くか迷ったときは救急電話相談・医療機関案内
 プッシュ回線#7119または☎092・471・0099へ。24時間受け付け

天文台

☎ 830・0203 城島町浜 293、
城島ふれあいセンター内
☎ 62・6226、FAX 62・6688
✉ j-kyouik@city.kurume.fukuoka.jp

天文台無料観望会

■5月5日(祝)・金星、12日(出)・M
13、19日(出)・月 ■各19時～20
時30分 ■申し込み不要

福祉

認知症介護電話相談

■4月24日(火)、5月1日(火)、8日(火)、
15日(火)。各13時30分～16時30分
■内容日常生活、在宅介護の悩みなど
に介護経験者が対応 ■申込方法
電話、ファクス
☎長寿支援課
(☎ 30・9207、FAX 36・6845)

保健

すこやかマタニティ教室

■5月20日(日)10時～12時 ■南
部保健センター ■対象35歳以上の
初産婦とパートナー、家族 ■内容
助産師の講話、グループワーク ■料
金無料 ■申込締切5月18日(金)
☎子ども子育てサポートセンター
(☎ 30・9731、FAX 30・9718)

ゆったり子育て無料相談

身体計測、栄養・子育て相談に保
健師、助産師、保育士、栄養士など
が対応。申し込み不要。母子健康手
帳を持参のこと。
【田主丸保健センター】 ■5月8
日(火)13時30分～15時 ■対象就

学前の乳幼児

☎田主丸総合支所市民福祉課
(☎ 0943・72・2112、
FAX 0943・72・3819)

【保健所】 ■本庁舎2階 くるみホー
ル ■5月9日(火)9時30分～11時
■対象3歳までの乳幼児
☎子ども子育てサポートセンター
(☎ 30・9302、FAX 30・9718)

ママパパきもち楽々無料相談

■①5月18日(金)13時15分～・
三瀬保健センター ②25日(金)13
時15分～・保健所 ■対象妊娠中、
子育て中で疲れやすい、眠れないな
どの症状がある人 ■内容臨床心理
士、心理相談員が対応 ■申込方法
申込先に連絡
☎①三瀬保健センター
(☎ 64・2412、FAX 65・0957)
②子ども子育てサポートセンター
(☎ 30・9731、FAX 30・9718)

不妊・更年期・女性の
健康無料相談

■5月10日(木)13時15分～ ■保
健所 ■対象市内に住んでいる人
■内容助産師などが対応 ■申込方法
申込先に連絡
☎子ども子育てサポートセンター
(☎ 30・9731、FAX 30・9718)

募集

県立久留米高等技術専門学校

■コース①介護職員実務者研修科
1期 ②医療事務科2期 ③ガー
デンプランニング科 ■対象ハロー
ワークから受講あっせんを受けるこ
とができ、関係職種に就職を希望す
る人 ■試験日5月①10日(木)、②

8日(火)、③9日(火) ■選考方法学科試
験、面接 ■申込締切4月25日(火)。
申込書は管轄のハローワークに準備
☎同校
(☎ 32・8795、FAX 32・8793)

おさそい

高良山ウォーキング

■4月30日(休)9時30分～ ■御
井町バス停横 ■内容王子宮、森林公
園を巡る約6kmのコース ■料金200
円 ■申し込み不要
☎高良山ウォーキングくらぶ
(高良大社内、
☎ 43・4893、FAX 43・4936)



六ツ門パソコン教室

【5月分】 ■水曜10時30分～12
時30分・ワード入門、金曜10時
30分～12時30分・パソコン入門、
金曜13時30分～15時30分・エ
クセル入門。各4回 ■申込開始4
月22日(日)10時
【6月分】 ■金曜13時30分～15

時30分・エクセルステップアップ、
水曜10時30分～12時30分・ワ
ードステップアップ、金曜10時30
分～12時30分・パソコン入門。各
4回 ■申込開始5月22日(火)10時
いずれも会場は六ツ門大学。対象
はパソコンを持参できる人。料金は
6,000円。定員は各5人・先着順。
☎同大学
(☎ 31・6260、FAX 32・0039)

陸上競技審判講習会

■4月29日(祝)10時～13時 ■県
立久留米総合スポーツセンター陸上
競技場 ■対象日本陸上競技連盟公
認審判技術習得・審判資格の取得を
目指している人 ■内容競技規則な
ど ■料金6,500円 ■申込期間4
月23日(月)～29日(祝)
☎市陸上競技協会の廣木さん
(☎ 44・1591、
✉ hiroki.kouichi@cream.plala.or.jp)

くるめ日曜日

■4月29日(祝)10時～16時、5月
27日(日)9時～15時 ■東町から六
ツ門町までの明治通り商店街周辺
■内容地元農産物や加工品、工芸品
の販売
☎NPO法人くるめ日曜市の会
(☎FAX 39・3617)



里山の明星山山開き

■5月6日(日)9時～14時。小雨決行
■青峰校区コミュニティセンター集
合 ■内容安全教育、登山、鳥や植
物の観察 ■料金無料 ■申し込み不
要。雨具、飲み物、軽食持参。公共
交通機関を利用のこと
☎明星山登山会の川上さん
(☎ 090・5292・9452、
FAX 43・3099)

日赤プール夏季水中講座

■①5月7日からの月曜13時～
14時、19時～20時、②5月8
日からの火曜13時～14時、③5
月10日からの木曜13時～14時、
19時～20時。各12回 ■久留米
赤十字会館 ■対象市内に住んでい
る40歳以上の人 ■料金6,000円
■定員各20人・先着順 ■申込期間
4月22日(日)10時～30日(休) ■申
込方法はがき、ファクスに住所、氏
名、年齢、職業、電話番号、第2希
望までの受講コースを書いて連絡
☎同会館
(☎ 839・0802 宮ノ陣3の4の27、
☎ 36・5843、FAX 36・6009)

初めてのパソコン講座

■5月8日から31日までの火曜、
木曜。各10時～12時 ■府中公民
館 ■対象市内か近郊に住んでいる
人 ■内容パソコンの基礎、インター
ネットなど ■料金3,900円 ■申
込締切4月28日(出)
☎NPO法人シニアネット久留米
(☎FAX 65・4545)

久留米大学公開講座

【入門九州王朝論】 ■5月12日
から6月23日までの土曜13時～
14時30分 ■内容古事記、日本書
紀から学習 ■料金2,160円 ■定

員100人・先着順 ■申込期間4月
23日(月)9時～5月2日(休)

【中級中国語】 ■5月15日から7
月24日までの火曜18時30分～
20時 ■料金1万800円 ■定員
30人・先着順 ■申込期間4月23
日(月)9時～5月1日(火)

いずれも会場は同大学御井キャン
パス。申込方法は住所、氏名・ふり
がな、性別、年齢・年代、電話番号、
受講希望講座名、受講料支払方法を
ファクス、電子メールで連絡。

☎久留米大学御井学舎事務部地域
連携センター (☎FAX 43・4413、
✉ koukai@kurume-u.ac.jp)

バードウィーク探鳥会

■5月13日(日)9時～12時 ■山
川町王子池駐車場集合 ■内容高良
山の九州オルレコースでバードウ
ォッチング ■料金100円。中学生以
下は無料 ■申込方法申込先に連絡
☎日本野鳥の会筑後支部の溝田さん
(☎ 090・4357・3043、
✉ yf_mizota@tenor.ocn.ne.jp)

市民オーケストラ定期演奏会

■5月19日(日)18時～ ■シティ
プラザ ザ・グランドホール ■内容
曲目・「ベルリオーズ作曲・幻想交
響曲作品14」、「リスト作曲・交響
詩前奏曲」など ■料金1,500円。
チケットは、市内プレイガイド、木
下楽器店などで販売
☎事務局 (久留米青年会議所内、
☎ 35・3986、FAX 32・9855)



九州心塗 Kyushu Shinto 0942-43-6660 雨もり119 梅雨対策 現地調査 お見積り 無料!

無料電話相談 0120-918-862 現在B型肝炎ウイルスに感染している 昭和三十九年七月二日 昭和三十九年七月二日 昭和三十九年七月二日

サンライフ久留米

☎ 830・0037 諏訪野町 2363 の 9
☎ 33・4425、FAX 33・4431
✉ sunlife@onyx.ocn.ne.jp

親子で作る
母の日の贈り物教室

■5月12日(日)10時30分～11時30分 ■対象小学生と保護者
■料金材料代など1,000円 ■定員12組・抽選 ■申込締切5月1日(火)
■申込方法住所、氏名、学年、電話番号、教室名を連絡



城島総合文化センター

☎ 830・0292 城島町橋津1の1
☎ 62・2110、FAX 62・4466
✉ j-bunka@city.kurume.fukuoka.jp

民謡コンクール

■5月20日(日)9時30分～ ■内容筑後酒造り唄や久留米ソロバン踊り唄など ■料金無料



リフレッシュセミナー

■6月20日から来年2月20日までの第3水曜13時30分～15時30分。館外学習は午前中から ■内容音楽や芸術鑑賞、ちぎり絵体験、人権同和問題講演会など ■料金材料代800円程度。館外学習は昼食代・保険料・入館料2,500円実費負担

のこと。バス代は主催者が負担 ■定員80人・抽選 ■申込締切5月21日(月) ■申込方法住所、氏名、年齢、連絡先を電話、ファクス、電子メールで連絡

城島げんきかん

☎ 830・0211 城島町橋津739の1
☎ 62・2122、FAX 62・2148
✉ https://ssk-joujima-com.ssl-xserver.jp/contact/

母の日に
キッズチャレンジ教室

■5月12日(日)14時～16時 ■対象年長～小学生 ■内容カップチラシ寿司 ■料金材料代など700円 ■定員16人・先着順

男の料理教室

■5月12日(日)10時～13時 ■対象18歳以上の男性 ■内容鶏肉のガーリックソテー、新タマネギのトロトロ煮など ■料金材料代など1,200円 ■定員10人・先着順

かけっこ教室

■5月20日(日)①9時30分～10時45分、②11時～12時15分 ■対象①小学1年生～3年生 ②小学4年生～6年生 ■料金800円 ■定員各20人・先着順

いずれも申込開始は4月22日(日)9時。申込方法は電話、ファクス。

ふれあい農業公園

☎ 839・0836 草野町吉木33
☎ 47・6065、FAX 47・6068
✉ agri@city.kurume.fukuoka.jp

俳句教室

■5月8日から7月24日までの火曜10時～12時。6回 ■料金3,000円 ■定員20人・抽選 ■申込締切4月28日(日)

トラベル英会話

■5月12日から6月23日までの土曜13時～14時。6回 ■料金3,500円 ■定員20人・抽選 ■申込締切4月28日(日)

太極拳入門

■5月15日から7月24日までの火曜10時～11時30分。6回 ■料金3,000円 ■定員25人・抽選 ■申込締切5月1日(火)

いずれも申込方法は電話、ファクス、はがき。

北野生涯学習センター

☎ 830・1113 北野町中273の1
☎ 78・2308、FAX 78・7283
✉ k-bunka@city.kurume.fukuoka.jp

エクササイズ講座

■5月17日(日)、31日(日)、6月7日(日)10時～12時 ■内容ストレッチ、筋力アップ、脂肪燃焼などの健

康体操 ■料金無料 ■定員30人・抽選 ■申込締切5月7日(月) ■申込方法電話、ファクス、電子申請。託児あり

コスモすまいる北野

☎ 830・1113 北野町中3253
☎ 23・4500、FAX 23・1303
✉ https://ssk-kitano-com.ssl-xserver.jp/contact/

男の料理教室

■5月12日(日)、19日(日)、26日(日)10時～13時30分 ■対象高校生以上 ■内容茶碗蒸しなど ■料金2,400円 ■定員20人・先着順 ■申込開始4月22日(日)10時 ■申込方法電話、ファクス

三瀧図書館

☎ 830・0112 三瀧町玉満2949の1、三瀧生涯学習センター内
☎ 64・6010、FAX 64・6006

三瀧 de シネマ

■4月15日(日)10時30分～12時10分、14時～15時30分 ■内容2013年ポーランド映画「ムーミンママの庭」、2016年日本映画「島だって夢を見る」 ■料金無料 ■定員80人・当日先着順

ゆうゆう

☎ 830・0112 三瀧町玉満1790
☎ 65・1200、FAX 65・1219
✉ http://www.heartful-volunteer.net/contact/index

日曜健康体操

■5月13日(日)10時～11時30分

健康体操講座

■5月1日(火)、15日(火)9時45分～11時

いずれも料金は1回200円。定員は各30人・先着順。申込開始は

4月24日(火)10時。申込方法は電話、ファクス。

無料育児相談

■4月26日(日)10時～11時30分 ■対象乳幼児と保護者 ■内容絵本の読み聞かせ ■申し込み不要

三瀧生涯学習センター

☎ 830・0112 三瀧町玉満2949の1
☎ 64・3020、FAX 64・4687
✉ m-bunka@city.kurume.fukuoka.jp

ストレス脳改善講座

■5月10日(日)19時～20時30分 ■内容自分のストレスを分析し、タッピングタッチを体験 ■料金無料 ■定員20人・先着順 ■申込開始4月24日(火)9時

美術館館長から学ぶ
大人の塗り絵

■5月12日(日)14時～16時 ■内容フランスの塗り絵・コロリアージュなどを学習 ■料金材料代500円 ■定員10人・抽選 ■申込締切5月1日(火)



いずれも申込方法は電話、ファクス。託児あり。

初めてのハングル

■5月24日(日)13時～14時30分 ■料金資料代200円 ■定員20人・抽選 ■申込締切5月10日(日) ■申込方法電話、ファクス

みづま総合体育館

☎ 830・0112 三瀧町玉満2593の1
☎ 65・1115、FAX 65・1160
✉ m-soutai@ktarn.or.jp

かけっこ教室

■5月9日(日)①18時～19時、②19時10分～20時10分 ■対象小学①1年生～3年生、②4年生～6年生 ■料金500円 ■定員各20人・先着順 ■申込方法申込先に連絡 ■申込期間4月22日(日)9時～28日(日) ■申込方法電話、ファクス

くるめウス

☎ 839・0865 新合川1の1の3
☎ 45・5042、FAX 45・5043
✉ kurumeus@theia.ocn.ne.jp

筑後川クリーンアップ活動

■5月12日(日)9時30分～11時

なぞときゲーム

■5月3日(日)、4日(日)、5日(日)、6日(日)10時～12時、14時～16時 ■定員各50人・当日先着順 ■料金50円

いずれも申し込み不要。

家族で川遊び入門編

■5月13日(日)10時～12時30分 ■内容高良川で川遊び、魚釣り体験など ■対象小学1年生～4年生と保護者 ■定員20人・先着順 ■料金1人500円 ■申込開始4月24日(火)12時 ■申込方法電話、ファクス

野外での焼却が原因の火災が急増

昨年の市内の火災件数は104件で、前年より21件増加。主な要因は野外焼却による火災で、前年より13件増加の20件でした。4月から6月までは、田畑への火入れなどが多く、特に注意が必要です。野外焼却は法律で原則禁止されています。稲わら焼きやどんどこ焼きなど、例外とされている焼却を行うときは、以下の点に注意してください。

- ・飛び火しないよう、風の強い日や乾燥注意報が出ている日は控える
 - ・水バケツや消火器などの準備をしておく
 - ・周りに燃えやすい物が無いことをしっかりと確認する
 - ・1人で燃やさない
 - ・再び燃え出さないよう、完全に火が消えたことを確認する
- ◎久留米消防署警防課
(☎ 38・5161、FAX 32・4591)



家事の負担がぐっと少なく! 働くお母さんのために考えました。

働くお母さんに贈る家

家事の負担を抑える秘密は...
 ♥床おそうじロボット
 ♥食器洗浄ロボット
 ♥浴槽おそうじロボット
 ♥宅配受取ロボット

他にもまだ家事を抑える秘密があります!

詳しくはご来店ください

株式会社 鳥越建設
 イソホーム住宅研究会
 ☎ 0942-46-5550
 http://www.torigoek.jp/
 久留米市合川町1768-1
 建て替え・リフォームのご相談もお気軽にご来店ください。

広報くるめの情報をいろいろな方法で発信しています
【ホームページ】 PDF版、音声版、音声読み上げソフト
 対応テキスト版

【携帯サイト】 広報くるめ・情報ほっとライン
【くーみんテレビ】 11ch「テレビ広報くるめ」
【ドリームスエフエム】 76.5MHz「広報くるめラジオ版」



【点訳・音訳版】 視覚に障害のある人を対象に点
 字冊子、録音テープ、デイジー版CDを作成して
 います ④広報課 (☎ 30-9119、FAX 30-9702)

環境フェア フリーマーケット出店者募集

■6月3日(日)10時～15時 ■久留米百年公園 ■対象市内に住んでいる20歳以上の人 ■内容家庭から出る不用品の販売 ■料金1,000円 ■定数48区画・抽選 ■申込締切5月2日(火) ■申込方法住所、氏名、年齢、電話番号、主な販売品目をはがき、ファクスで連絡
 ④資源循環推進課
 (☎830-0042 荘島町375、☎30-9143、FAX 37-3344)



少年の翼研修生募集

■8月20日(月)から24日(金)まで。4泊5日。事前・事後研修あり ■沖縄県 ■対象市内の小学5年生～中学生まで ■内容ひめゆりの塔での平和学習、渡嘉敷島での海洋研修、那覇市内の小学生との交流など

■料金小学生5万6,000円、中学生6万1,000円 ■定員70人・抽選 ■申込締切5月8日(火)。申込書は、えーるピア久留米、本庁舎1階行政資料コーナー、各市民センター、市ホームページなどに準備
 ④同実行委員会事務局
 (生涯学習推進課内、☎30-7970、FAX 30-7971)



女性のための再就職応援講座

■5月29日から7月10日までの火・金曜9時30分～12時30分 ■内容キャリアプランの立て方、パソコン基礎、簿記、就職相談など ■料金1万6,000円 ■定員19人・先着順 ■申込開始4月23日(月)9時
 ④職業訓練センター
 (☎44-5201、FAX 43-2964)

くるるん

☎830-0033 天神町8、リペール5階
 ☎34-5571、FAX 34-5572
 ✉kururun@ktarn.or.jp

離乳食無料相談

■5月11日(金)10時30分～11時15分、11時15分～12時 ■対象小学生 ■定員各10人・先着順 ■申込開始5月1日(火)10時

生涯学習センター

☎830-0037 諏訪野町1830の6、えーるピア久留米内
 ☎30-7900、FAX 30-7911
 ✉elpia@piif.k-ikigaikenko.jp

高齢者パソコン講座

■5月22日から6月19日までの火曜10時～12時 ■対象文字入力ができる60歳以上の人 ■内容ワード2013で文書作成 ■料金教材代など1,000円 ■定員16人・抽選

シニアカレッジ公開セミナー

■5月22日(火)10時30分～12時 ■内容講演「一人になったらどう生きるか」(講師＝生涯学習通信 風の便り編集長・三浦清一郎氏) ■料金無料 ■定員50人・抽選

歴史入門講座

■5月26日から6月16日までの土曜10時～12時 ■内容幕末維新150年と福岡 ■料金無料 ■定員72人・抽選

いずれも申込締切は5月6日(日)。申込方法は電話、ファクス、電子メール。

みんくる

☎830-0031 六ツ門町3の11、くるめりあ六ツ門6階
 ☎30-9067、FAX 30-9068
 ✉workers@ksc-minkuru.com

市民活動入門講座

■4月28日(土)16時～18時 ■内容筑後川の環境保全活動をしている団体の取り組みや活動紹介など ■料金無料 ■定員20人・先着順 ■申込開始4月23日(月)10時 ■申込方法電話、ファクス、電子メール

みんくるカフェ

■5月10日(木)18時30分～20時 ■内容NPO・市民活動やボランティアなどをテーマに交流会 ■料金無料 ■申し込み不要



鳥類センター

☎830-0003 東櫛原町、中央公園内
 ☎33-2895、FAX 33-2896
 ✉kurume-birdc@ktarn.or.jp

一日園長

■5月5日(木)9時～15時 ■対

象市内の小学4年生以上 ■内容イベントの手伝いなど ■料金無料 ■定員2人・選考 ■申込締切4月28日(土)(必着) ■申込方法はがきに住所、氏名、電話番号、学校名・学年、性別、応募のきっかけを書いて郵送。当選者には4月30日(休)までに連絡



児童センター

☎830-0031 六ツ門町3の11、くるめりあ六ツ門5階
 ☎35-3809、FAX 35-3835
 ✉jldou@piif.k-ikigaikenko.jp

親子ストレッチ

■4月26日(木)10時30分～11時30分

4月・5月生まれの誕生会

■4月27日(金)・4月生まれ、5月30日(火)・5月生まれ。各10時30分～11時30分

いずれも対象は未就学児と保護者。料金は無料。申し込み不要。

体幹トレーニング体験

■5月13日(日)10時30分～12時 ■荘島小学校 ■対象小・中学生 ■内容体幹トレーニングと集団遊び ■申込開始4月22日(日)10時

遊びタイム

■5月19日(土)13時30分～15時 ■対象小学生 ■内容東町公園で鬼遊び、ボール遊びなど ■申込開始4月24日(火)10時

いずれも料金は無料。定員は各20人・先着順。申込方法は電話、ファクス、電子メール。

工作ランド

■5月12日(土)13時30分～15時 ■対象小学生 ■内容びっくり箱作り ■料金無料 ■定員20人・当日先着順。1ℓの牛乳パックを2個持参のこと



サイクルファミリーパーク

☎839-0851 御井町2028
 ☎45-5656、FAX 45-8511
 ✉kurumecfp@gmail.com

こどもの日・入園無料

■5月5日(木)9時～17時。自転車などの利用料金が必要

中央図書館

☎839-0862 野中町970の1
 ☎38-7116、FAX 38-7183
 ✉library@city.kurume.fukuoka.jp

子ども読書の日のつどい

■4月22日(日)13時30分～15時 ■内容大型絵本の読み聞かせ、パネルシアター、紙芝居など ■料金無料 ■定員100人・当日先着順

市民相談のご案内 (5月分)

市は各種無料相談を行っています。★印の付いた相談は、前日までに申し込みが必要。また、下記の日程以外にも、希望する日時に無料で弁護士の相談が受けられる、チケット法律相談を行っています。
 ④広聴・相談課 (☎30-9017、FAX 30-9711)

●本庁舎6階

市政・一般高齢者相談	8:30～17:15	平日
★法律相談	13:00～15:30	9日(火) 16日(水) 30日(火)
★公証業務相談	13:00～15:00	23日(火)
★司法書士相談	13:00～16:00	10日(木)
★建築相談	13:00～16:00	17日(木)
不動産相談	13:00～16:00	14日(月) 28日(月)
行政相談	13:00～16:00	11日(金)
人権相談	13:00～16:00	18日(金)
行政書士相談	10:00～15:00	1日(火)
社会保険労務士相談	10:00～15:00	7日(月)
交通事故相談	10:00～15:00	8日(火) 22日(火)

●総合支所

	田主丸	北野	城島	三潆
★一般相談 10:00～16:00	24日(木)	10日(木)	31日(木)	17日(木)
★法律相談 13:30～15:10	2日(水)	14日(月)	10日(木)	22日(火)
行政相談 13:00～16:00	11日(金)			
人権相談 13:00～16:00	-	18日(金)	-	18日(金)

●市民センター

	耳納	筑邦	上津	千歳	高牟礼
★一般相談 10:00～16:00	8日(火)	15日(火)	29日(火)	22日(火)	1日(火)
★法律相談 14:00～15:40	25日(金)	-	-	-	-
行政相談 13:00～16:00	-	-	-	-	11日(金)
人権相談 13:00～16:00	-	-	-	18日(金)	-

通夜式と告別式がない シンプルな葬儀

直葬 15万円

(税別)

出棺葬プラン 安心価格で、高品質の直葬プランです。

久留米直葬センター 福岡県久留米市本町230-2 (ときの風久留米中央斎場内) **24時間受付中** 0942-46-0984

**住宅リフォーム助成金
申請受け付け**

■対象市内の住宅に住んでいて、市税の滞納が無い人 ■対象工事市内の事業者が発注し、10月31日(火)までに着工する10万円以上の省エネ改修・バリアフリー改修 ■助成額費用の2分の1以内。10万円まで ■定数50戸程度・先着順 ■申込開始4月24日(火)8時30分。申込書は申込先、市ホームページに準備。着工前の申請が必要
☎住宅政策課
(☎30・9139、FAX30・9743)

6次産業化の取り組みを助成

■対象市内で農業を営む個人や団体 ■定数①商品開発支援・5件程度、②販路拡大支援・3件程度。各選考 ■助成額対象経費の2分の1以内。①30万円まで、②50万円まで ■申込期間5月1日(火)～6月15日(金)(必着)。申込書は申込先、市ホームページなどに準備
☎農政課
(☎30・9163、FAX30・9717)



国民健康保険制度改革説明会

■5月8日(火)・田主丸総合支所、11日(金)・三瀬生涯学習センター。

各14時～15時30分。15日(火)18時30分～20時・本庁舎2階くるみホール ■対象市内に住んでいる人 ■内容国保制度改革の概要 ■申し込み不要
☎健康保険課
(☎30・9330、FAX30・9751)

**運動を習慣付けたい
グループに講師を無料で派遣**

■対象代表者が市内に住んでいるか通勤している、5人以上のグループで日頃運動していない人。高校生以下を除く、保護者との参加は可 ■内容ラジオ体操、ヨガなどの軽運動。ノルディックウォーキング、ハイキングなどの歩行運動。ポッチャ、カローリングなどのニュースポーツ。卓球、スポンジテニスなどの球技 ■申込開始4月23日(月) ■申込方法電話、電子メール
☎市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会事務局の櫻木さん
(☎090・4984・9973、FAX46・4132)
✉skuratennis@yahoo.co.jp



久留米シティプラザ臨時休館

5月21日(月)は設備保守点検のため休館します。六角堂広場、駐車場

も利用できません。
☎同プラザ
(☎36・3000、FAX36・3087)

相談

女性のための相談

【総合・性暴力相談】■月～水・金・土曜10時～18時、木曜17時～20時、日曜10時～17時 ■内容DV、夫婦問題、性被害、職場での悩みなどに電話、面接で女性相談員が対応
【無料法律相談】■5月10日(休)、24日(休)各14時～15時30分。5月17日(休)17時30分～19時 ■内容夫婦問題などの悩みに面接で女性弁護士が対応
いずれも会場はえーるピア久留米。面接相談は申込先に電話で連絡。託児・手話通訳の申込締切は相談日の5日前
☎男女平等推進センター
(☎30・7802、FAX30・7811)

消費生活無料法律相談

■5月2日(火)、16日(火)。各13時～15時30分 ■えーるピア久留米 ■対象市内に住んでいる人 ■内容多重債務・悪質商法などの悩みに弁護士が対応 ■申込方法申込先に連絡
☎消費生活センター
(☎30・7700、FAX30・7715)

行政書士暮らしの無料相談

■5月4日(水)、6月1日(金)10時30分～13時30分・みんくる、5月8日(火)13時30分～16時・田

主丸総合支所、5月17日(休)13時30分～16時・北野生涯学習センター本館2階、6月21日(休)13時～16時・ゆうゆう ■内容相続、遺言、成年後見などの悩みに対応 ■申し込み不要
☎県行政書士会くるめ支部の室園さん
(☎65・9559 FAX65・9554)

憲法週間無料法律相談

■5月11日(金)13時～16時 ■筑後弁護士会館 ■内容金銭・家事・不動産問題などの悩みに弁護士が対応 ■定員40人程度・先着順 ■申込開始4月23日(月)9時
☎県弁護士会筑後部会
(☎30・0144、FAX32・2691)

もよおし

防災展 in くるめ

■4月25日(火)から6月17日(日)までの10時～18時 ■六ツ門図書館 ■内容災害写真、防災対策パネル展示、災害備蓄品の展示など ■料金無料
☎防災対策課
(☎30・9074、FAX30・9712)

ボカシづくり講習

■5月9日(水)14時～ ■環境部庁舎 ■内容生ごみと土や落ち葉・雑草の発酵を促すボカシづくり ■料金無料 ■定員20人・先着順 ■申込開始4月23日(月)8時30分 ■申込方法住所、氏名、年齢、電話番号を連絡
☎資源循環推進課
(☎30・9143、FAX37・3344)

春夏植木剪定講習会
■5月11日(金)9時～11時30分 ■藤光町 ■内容松、ツツジの剪定、枝落としの方法など ■料金無料
■申込開始4月23日(月)10時
☎シルバー人材センター
(☎35・5229、FAX35・5974)



**久留米大学公開講座
生活を支える緩和ケア**

■6月11日から7月2日までの月曜18時～20時 ■えーるピア久留米 ■内容身体的、精神的苦痛を和らげる・緩和ケアについての学習 ■料金無料 ■定員70人・先着順
■申込開始4月27日(金)9時 ■申込

方法住所、氏名、電話番号、応募のきっかけを連絡
☎生涯学習推進課
(☎30・7970、FAX30・7971)

シルバーパソコン講座

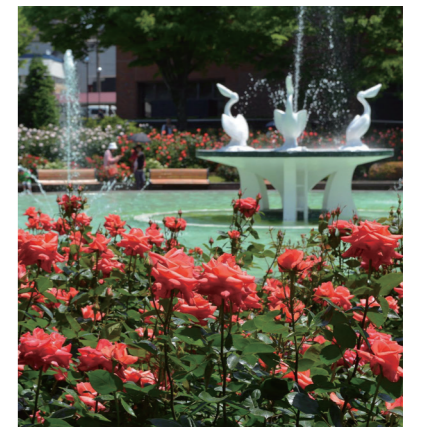
■5月9日から30日までの水曜①②10時～12時、③④13時～15時 ■シルバー人材センター ■対象パソコンを持参できる人 ■内容①入門講座 ②ワード講座 ③エクセル講座 ④個別指導 ■料金教材代など4,800円 ■定員各6人・抽選 ■申込締切5月1日(火)
☎同センター
(☎35・5229、FAX35・5974)

食育講座

■5月16日(火)9時45分～12時30分 ■えーるピア久留米 ■対象未就園児の保護者 ■内容管理栄養士の講話、調理実習 ■料金200円 ■定員25組・先着順 ■申込開始5月8日(火)9時。託児あり
☎城島子育て支援センター
(☎FAX62・2341)

石橋文化センターの催し

【開園記念日ミュージアムコンサート】
■4月26日(休)14時～ ■石橋文化ホール ■内容バイオリン、チェロ、ピアノの演奏など ■料金無料。問い合わせ先、岩田屋久留米店、木下楽器店などで配布する整理券が必要
【春のパラフェア】■4月29日(祝)から5月20日(日)までの10時～17時 ■内容パラのアレンジメント展示、苗販売、ワークショップ、コンサートなど
☎同センター
(☎33・2271、FAX39・7837)



広報クイズ

正解者の中から抽選で5人に図書カードを差し上げます。



2～9ページに関連の記事があります

認知症〇〇〇〇〇〇

2月までで、市内に24,353人居る、講座で認知症を正しく理解し、認知症の人や家族に優しい気持ちで接することができる人のことを何と申すでしょう。〇にカタカナを入れてください。

前回の答え → 草土

【申込締切】5月7日(月)(必着)
【申込方法】答え、住所、氏名、年齢、電話番号、紙面への要望や意見をはがき、電子メールで連絡。複数の応募は不可。なお、当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます

☎広報課 (☎830・8520 住所記入不要、
✉kouhou@city.kurume.fukuoka.jp)

相続手続 遺言 随時相談受付中!!

不動産名義変更には何が必要なの? 遺産分割で採めない方法は?
遺言が無効になる時ってどんな時? 相続放棄 親の借金を相続したくない!

司法書士法人 **州都綜合法務事務所** SHUTO JUDICIAL SCRIVENER OFFICE
主たる事務所 佐賀県鳥栖市秋葉町3-18-6 久留米市相続 州都 検索
福岡県司法書士会所属 福岡・久留米オフィス代表社員 池見智幸 ▲詳しくはホームページをご覧ください

福岡・久留米 オフィス **0120-410-565** 福岡県久留米市通町10番地4 TEL: 0942-36-3311 FAX: 0942-36-3322 平日 8:30～17:30 平日17:30以降、土日とも対応可能です(要予約) 駐車場あり

経験豊富な司法書士が相談対応!!



情報ほっとライン

このコーナーでは、市からのお知らせや、催しなどを紹介します。

石橋文化センターのバラ。4月29日(祝)から石橋文化センター春のバラフェアが開かれます。詳しくは30ページに掲載

ひとの動き

【平成30年4月1日現在】

- 人口 305,581 人 (前月比 207 人減)
男 144,881 人・女 160,700 人
- 世帯数 133,555 世帯 (前月比 546 世帯増)

お知らせ

エネファーム設置費を助成

■対象くるめエコパートナーの会員で、自ら居住する市内の住宅にエネファームを設置予定か、エネファーム付き住宅を購入予定の人
■助成額 15 万円。既存住宅に設置するか、機器が LP ガス仕様の場合は各 3 万円を加算。最大 21 万円
■申込方法購入前に申込先に連絡。申込書は申込先、市ホームページに準備
☎環境政策課
(☎ 30-9146、FAX 30-9715)

剪定枝葉粉砕機と生ごみ処理機の購入費を助成

■対象市内に住んでいて、過去 5

年以内に補助を受けていない人 ■助成額購入費の 2 分の 1 以内。2 万円まで。1 世帯各 1 台まで ■申込方法購入前に申込先に連絡。市内の登録販売店で購入し、使用方法などの説明を受けること
☎資源循環推進課
(☎ 30-9143、FAX 37-3344)



剪定枝葉粉砕機

小規模修繕契約事業者を募集

■対象市内に本社があり、市の建設工事競争入札参加資格申請をして

いない事業者 ■申込期間 5 月 15 日(火)～ 31 日(休)。申込書は申込先、市ホームページに準備
☎契約課
(☎ 30-9171、FAX 30-9713)

空き家のリフォーム費用を助成

■対象 1 年以上空き家になっている戸建て住宅を持ち、自らが住むためのリフォームをする人など ■対象工事省エネ、バリアフリー、耐久性向上、居住性向上改修 ■助成額費用の 2 分の 1 以内。30 万円まで
■定員 2 戸程度・先着順 ■申込開始 4 月 24 日(火) 8 時 30 分。申込書は申込先、市ホームページに準備。着工前の申請が必要
☎住宅政策課
(☎ 30-9139、FAX 30-9743)

本庁舎のレイアウトが変わります

本庁舎 16 階のこども子育てサポートセンターの窓口増設に伴い、子ども未来部子ども政策課が 4 月 17 日(火)から 15 階に移転します。電話・ファクス番号に変更はありません。

☎財産管理課 (☎ 30-9059、FAX 30-9712)